

分析機器部門講習会シリーズ

Abberior Instruments STED 超解像顕微鏡 ウェビナー

STED 技術原理・製品紹介及び染色方法説明会

Abberior Instruments 社 STED 超解像顕微鏡のオンサイトデモ（9月14日、15日）の実施に伴い、STED の原理、装置および染色方法に関するウェビナーを実施いたします。オンサイトデモにて、実サンプルでの測定、観察ご希望の方は、本ウェビナーへのご参加をお願い致します。STED 超解像技術は共焦点顕微鏡に長波長のレーザーを加えることで、最大 20nm まで分解能を向上させる技術です。本ウェビナー及びデモでは、コンパクト型 STED 顕微鏡『STEDYCON』により、最大 30nm の分解能まで向上させられる装置の技術、原理、蛍光染色法を紹介いたします。

***本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。**

日 時 : 2021 年 8 月 10 日（火）、11 日（水）16:00～16:50
※両日とも同一内容です。

使用機器 : Abberior Instruments 社コンパクトタイプ STED 顕微鏡 STEDYCON

受講対象 : 蛍光顕微鏡、共焦点顕微鏡ユーザーの方、デモを希望される方

講習内容 : STED 技術の原理、装置紹介、STED 用試料作製方法紹介

申込期間 : 8 月 9 日（月）正午まで

申込方法 : 以下の URL よりお申し込みください。（Microsoft Forms を使用）

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=g7JUf-0iPEqRHX3VeWDBiJ_hTp2d4pCpetWHb7xFUIUOEJWRD-NINlpXME9aNEdTVFRGMU4ySFIPTC4u



申込時にいただいた個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、本学の個人情報保護に関するホームページをご参照ください。<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 依藤（内線：81-2404、E-mail：e.yorifuji@med.nagoya-u.ac.jp）

※Web でも講習会情報を掲載しています（<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>）

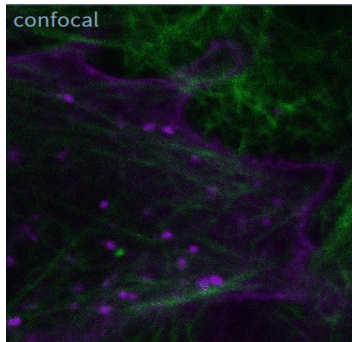


Cマウントポートに取り付け可能

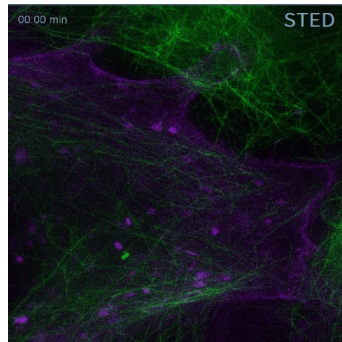
STEDYCON はお使いの正立/倒立顕微鏡のCマウントに取り付けることで STED 超解像顕微鏡に upgrade することが可能です。

-取り付け可能メーカー-

- ・ニコン ・オリンパス
- ・ライカ ・ツアイス



Confocal タイムラプス



STED タイムラプス

STED による長時間の撮像も可能

励起レーザー488、560、640nm（オプション：405nm）に775nmのSTEDレーザーを搭載し、560nm、640nmの波長を、XY分解能>40nmまで向上させます。また、レーザーアライメント不要、オートフォーカスによる長時間のSTEDタイムラプス、タイリング機能（オプション）、FLIM機能（オプション）など、コンパクトながら様々なアプリケーションに対応可能です。



abberior は、STED、GSD、PALM、STORM、GSDIM、SIM、RESOLFT などの超解像顕微鏡法に非常に適した蛍光色素とラベルを提供しています。



Science beyond barriers

※個別デモンストレーション希望の方は、蛍光試薬のお打合せが必要となります。